

科目名	アナウンス I							年度	2025
英語科目名	Announcement I							学期	前期
学科・学年	声優・演劇科 2年次	必/選	選	時間数	60	単位数	2	種別※	実技
担当教員				教員の 実務経験		実務経験の 職種			

**【科目の目的】**

ニュース原稿、テレビ番組MC、イベントMC、番宣原稿など、様々なジャンルのアナウンス原稿を実践する。

**【科目の概要】**

フリートークやインタビュー、原稿読みなど、いかにわかりやすく的確に内容を伝えていくかを学ぶ。

**【到達目標】**

アナウンス原稿を理解し、自ら注意点をチェックし、進行状況を意識しながら実践できる。

**【授業の注意点】**

放送現場の読みの技術は、様々な声の仕事に応用が可能な発音発声の基礎となるものである。  
授業態度（特に居眠りや私語）に関してはかなり厳しく対応する。また、連絡のない遅刻・欠席は認めない。  
授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することはできない。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル5	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1
	優れている	よい	ふつう	あと少し	要努力
到達目標 A	マイク前で良い声で喋ることができる	良い声を作ることができる	大きな声が出せる	腹式呼吸ができる	腹式呼吸ができない
到達目標 B	マイク前で聞き取りやすい発音で喋れる	聞き取りやすい発音で喋れる	標準語で話すことができる	アクセント辞典を理解して読むことができる	アクセント辞典を読んだことがない
到達目標 C	誰に何を伝えたいか把握することができる	起承転結を把握することができる	漢字を理解し、台本を最後まで読むことができる	台本を最後まで読むことができる	台本を最後まで読むことができない
到達目標 D	速度変化、抑揚、強調、間を使うことができる	抑揚をつけ、強調、間を使うことができる	適切な間を取ることができる	大切な言葉を強調して読むことができる	棒読みで喋る
到達目標 E	タイムコードに合わせて喋ることができる	映像と台本を交互に見ることができる	タイムコードを確認することができる	映像をしっかりと見ることができる	映像を見られない

**【教科書】**

レジュメ・資料は必要に応じて配布。パソコン・タブレット・スマートフォンなどのモバイルツール、参考資料等は授業内で指示する。

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

小テストおよび期末テストにより採点。授業への積極性と参加態度を評価する。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		アナウンス I			年度	2025
英語表記		Announcement I			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標=修得するスキル	評価方法	自己評価
1	自己PR	名前を言う大切さを覚える	自己PRの構成練習	自己紹介を練習		
			自己PRと基礎説明の習得	自己表現力の向上		
			実演とフィードバック	自己PRの実演、フィードバック		
2	アナウンス、アフレコの説明	アナウンス、アフレコの流れの確認	基本知識	基本的な流れの理解		
			デモンストレーション	実践への応用力の向上		
			基本的な技術の練習	基本スキルを身につける		
3	オーディション原稿の実践1	オーディション原稿を読む	オーディション原稿の初見読み	オーディション原稿の理解		
			感情や表現を加えた読み方	感情表現の習得		
			フィードバックを受けて改善	フィードバックを活かして自己改善		
4	オーディション原稿の実践2	ダメ出しを行いながらオーディション原稿を読む	オーディション原稿の読み直し	ダメ出しを活かした表現力の向上		
			表現力の強化	演技の細部への意識		
			改善練習	自己修正能力の向上		
5	オーディション原稿の実践3	ダメ出しを行いながらオーディション原稿を読む	オーディション原稿の読み直し	ダメ出しを活かした表現力の向上		
			表現力の強化	演技の細部への意識		
			改善練習	自己修正能力の向上		
6	オーディション原稿の実践4	ダメ出しを行いながらオーディション原稿を読む	オーディション原稿の読み直し	ダメ出しを活かした表現力の向上		
			表現力の強化	演技の細部への意識		
			改善練習	自己修正能力の向上		
7	オーディション原稿の実践5	オーディション原稿で収録	オーディション原稿の最終確認	収録の準備と実践		
			収録の実践	収録中に感情を表現		
			収録後の振り返り	評価と改善		
8	オーディション原稿の実践6	収録したものを聞き、振り返り	収録内容の再生と分析	収録内容を客観的に分析		
			自己評価とフィードバック	フィードバックを活用した改善		
			改善点の抽出	改善点を抽出し練習		
9	オーディション原稿の実践7	オーディション原稿を読む	オーディション原稿の初見読み	オーディション原稿の理解		
			感情や表現を加えた読み方	感情表現の習得		

			フィードバックを受けて改善	フィードバックを活かして自己改善
10	オーディション原稿の実践8	ダメ出しを行いながらオーディション原稿を読む	オーディション原稿の読み直し	ダメ出しを活かした表現力の向上
			表現力の強化	演技の細部への意識
			改善練習	自己修正能力の向上
11	オーディション原稿の実践9	ダメ出しを行いながらオーディション原稿を読む	オーディション原稿の読み直し	ダメ出しを活かした表現力の向上
			表現力の強化	演技の細部への意識
			改善練習	自己修正能力の向上
12	オーディション原稿の実践10	ダメ出しを行いながらオーディション原稿を読む	オーディション原稿の読み直し	ダメ出しを活かした表現力の向上
			表現力の強化	演技の細部への意識
			改善練習	自己修正能力の向上
13	オーディション原稿の実践11	オーディション原稿で収録	オーディション原稿の最終確認	収録の準備と実践
			収録の実践	収録中に感情を表現
			収録後の振り返り	評価と改善
14	オーディション原稿の実践12	収録したものを聞き、振り返り	収録内容の再生と分析	収録内容を客観的に分析
			自己評価とフィードバック	フィードバックを活用した改善
			改善点の抽出	改善点を抽出し練習
15	まとめ	オーディション原稿の収録のまとめ	収録内容の総復習	全体の進捗を確認
			改善点の振り返り	改善点の把握
			収録のまとめ	最終的な演技力の向上
評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他				
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった				
備考 等				